

## スペース LABO プラネタリウム番組のご案内

### ブラックホールを見た日～人類 100 年の挑戦～

解説員による星空解説あり 約 45 分 4 月 19 日開始

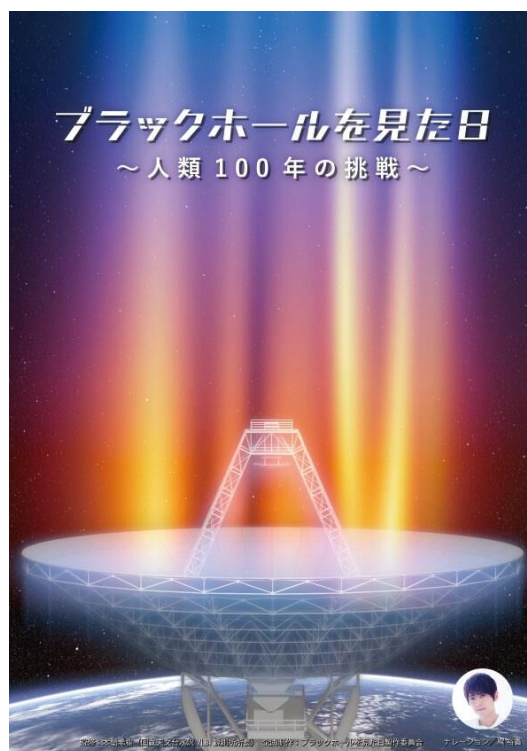
放映期間:2023 年 4 月 19 日(水)  
～2023 年 11 月 26 日(日) [予定]

主な対象:大人

アインシュタインの一般相対性理論から予言された謎の天体ブラックホール。

その正体をつきとめようと奮闘してきた科学者たちの歩みとともに、EHT プロジェクトチームがブラックホールを直接撮影、画像化するまでを紹介。

監修にブラックホール撮影に携わった本間希樹先生を迎え、迫力の映像でおおくりします。



©ブラックホールを見た日製作委員会

### 宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム

解説員による星空解説あり 約 45 分 好評放映中!

放映期間:2022 年 12 月 21 日(水)  
～2023 年 7 月 9 日(日) [予定]

主な対象:子ども

人類が月面に降り立って 50 年……とちょっとー。  
アニマル国にも宇宙時代が到来し、宇宙開発を成功させるべくアニマル国宇宙アカデミーがどどーんと誕生。物語の主人公「こてつ」は、宇宙飛行士を夢見てパイロット科に入学。

同じクラスでエリート「ニコ」、ロケット研究をしている「ルー」、宇宙でのおもてなしを勉強する「ひかる」、宇宙一の料理人を目指す「おたま」。宇宙アカデミーを舞台に、こてつたちは仲間たちと宇宙を目指す。

解説員による「今夜の星空解説」とともにお楽しみください。



©Space Academy/ちよっくら月まで委員会 2

# プラネタリウム 星空さんぽ

解説員による全編生解説番組

約 45 分

季節ごとにテーマが変わります！

## テーマ:金星を見よう

放映期間:2023年4月19日(水)~2023年7月9日(日) [予定]

主な対象:小学校4年生以上

「夕焼けの空に見える明るい星は、何だろう？」それは、きっと“金星”です。

日本では、見える時間によって「宵の明星」「明けの明星」と呼び名が変わります。世界ではその明るさと美しさから、ヴィーナスをはじめ、いろいろな物語と結び付けられています。古代から注目を集めている金星ですが、どんな星かはあまり知られていません。

今夜の星空とともに、今わかっている金星の素顔を見てみましょう。

7月15日からはテーマが「月」に変わります。



★星空さんぽの放映期間と季節ごとのテーマは、以下をご確認ください。

7/15(土)~11/26(日)「月(仮)」

12/1(金)~1/28(日)「流れ星(仮)」

1/31(水)~3/31(日)「未定」

## ★次回の字幕付きプラネタリウムについて

### 字幕付きプラネタリウム

解説員による星空解説あり

約 45 分

期間限定放映

全編音声・字幕付き

放映期間:2023年5月15日(月)~2023年5月21日(日) [予定]

聴覚に障がいのある方や年長者の方など、より多くの方にお楽しみいただけるよう、字幕付きプラネタリウムを開催いたします！放映の前半では解説員による今夜の星空解説を字幕付きでお届けします。プラネタリウム番組は、時間帯によって「宇宙なんちゃら こてつくん プラネタリウム」か「ブラックホールを見た日~人類 100年の挑戦~」のどちらかを放映します。

※字幕は全てふりがな付きです。

※星空と映像はドームの全方向に映し出されますが、字幕はドーム前方に表示されます。

※ヒアリンググループ専用受信機の貸出を行っております(先着順)。ご希望の方はプラネタリウムスタッフまでお知らせください。

※プラネタリウムの座席はすべて補聴ヒアリンググループ対応となっております。補聴器や人工内耳のスイッチをTモード(T コイル)に切り替えてご利用いただけます。